



IP8800/A260

ライセンス設定ガイド

■はじめに

本マニュアルでは、本装置のオプション機能を使用するために必要なライセンスを設定する方法について説明します。ライセンスを設定する際にご参照ください。ライセンスとは、付加機能を使用するために必要となるライセンスです。

本マニュアルでは、「ライセンス」と表記します。

■商標一覧

本マニュアルに記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■発行

2020年 4月（第3版） 855-040096-005-A 3N

■著作権

Copyright(C) NEC Corporation 2016,2020. All rights reserved.

■ご注意

この設定ガイドは、改良のため予告なく変更する場合があります。

■変更履歴

【第3版】変更内容

項番	章・節・項・タイトル	追加・変更内容
1	2.2.ライセンスの設定方法	• 操作例を変更しました。【4.17以降】
2	2.3.ライセンスの削除方法	• 操作例を変更しました。【4.17以降】

なお、単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

【第2版】変更内容

項番	章・節・項・タイトル	追加・変更内容
1	1.2 対応するライセンス種別	• ライセンスに含まれる機能にスタックを追加しました。【4.12以降】
2	3 運用コマンドレファレンス	<ul style="list-style-type: none"> • set license, erase license, show license に、スタック動作時の注意事項を追加しました。【4.12以降】 • show license にスタック動作時の表示説明を追加しました。【4.12以降】

■目次

1. 概要	5
1.1. ライセンスの概要	5
1.2. 対応するライセンス種別	5
2. ライセンスの設定方法	6
2.1. はじめに	6
2.2. ライセンスの設定方法	7
2.3. ライセンスの削除方法	9
3. 運用コマンドレファレンス	11
set license	12
erase license	14
show license	15

1. 概要

1.1. ライセンスの概要

ライセンスとは、装置に含まれる付加機能を使用するために必要となるライセンスです。付加機能ごとにライセンスを提供します。ライセンスが設定されていない場合、付加機能を使用することはできません。ライセンスはライセンスキーを記述した下記シートで提供します。

「オプションライセンス使用条件書兼ライセンスシート」

ライセンスは以下のルールに従います。

- 装置に対応したライセンスが必要です。
- 1つのライセンスは同一装置内においてだけ設定することができます。
- ある機能のライセンスを設定済みの状態で、別機能のライセンスを追加設定することができます。
- ライセンスの設定情報は装置に保存されます。装置の交換やソフトウェアの新規インストール時には、ライセンスの再設定が必要となります。ソフトウェアのバージョンアップ時は、ライセンスの再設定は不要です。
- ライセンスを設定した場合、設定の反映には装置の再起動が必要です。

1.2. 対応するライセンス種別

対応するライセンス種別を次の表に示します。

対応するライセンス種別

略称	ライセンス種別	含まれる機能
OP-WL	ホワイトリスト 基本ライセンス	ホワイトリスト機能 ・ホワイトパケットリストエントリ(2000)
OP-WLE	ホワイトリストエントリ 拡張ライセンス	ホワイトリスト機能 ・ホワイトパケットリストエントリ拡張(30000)※ スタック※

注※ ホワイトリスト基本ライセンスの登録が前提です。

ホワイトリスト基本ライセンス+ホワイトリストエントリ拡張ライセンスを登録することで最大 32000 エントリに拡張します。

また、ホワイトリスト基本ライセンス+ホワイトリストエントリ拡張ライセンスを登録することでスタックを使用可能です。

2. ライセンスの設定方法

2.1. はじめに

ライセンスは、下記のシートに記載されているライセンスキーを用いてライセンス設定コマンドで設定します。

「オプションライセンス使用条件書兼ライセンスシート」

例として、「オプションライセンス使用条件書兼ライセンスシート」を下記に示します。

S0FF-0L-1506

本製品ご使用前に必ずお読みください

本製品は、この使用条件書にご同意いただける場合に限り、ご使用いただくことができます。本製品をご使用になる前に、この使用条件書をお読みください。本製品を使用した場合には、お客様がこの使用条件書に同意されたものとみなします。

オプションライセンス使用条件書兼ライセンスシート

お客様と、日本電気株式会社（以下「当社」といいます）は、この使用条件書記載のオプションライセンス（以下、「本オプションライセンス」といいます）の使用に際し、以下の通り契約を締結します。

1. 使用条件
 - (1) 当社は、本オプションライセンスについての非独占的かつ譲渡不能の使用権をお客様に許諾いたします。
 - (2) お客様は、ご自身の事業の用に供する特定の1台の当社製造のネットワーク製品（1ド8800/A260シリーズ）上でのみ本オプションライセンスを使用することができます。
2. 著作権等
 - (1) 本オプションライセンスに係る著作権等の知的財産権（以下総称して「著作権等」といいます）は、当社または第三者が権利を保有するものです。
 - (2) お客様への本オプションライセンスの使用許諾は、本オプションライセンスにかかる著作権等をお客様に譲渡するものでなく、また著作権等に関してこの使用条件に定める以外の権利を認めらるものではありません。
3. 複製等
 - (1) お客様は、上記1. (2)で指定の製品1台へのインストール目的で1部、及びバックアップ目的で1部のみ本オプションライセンスを複製することができます。
 - (2) お客様は、本オプションライセンス（複製物も含みます）上に表示された著作権表示を改変し、移動し、または削除することはできません。
 - (3) お客様は、複製物無償かを問わず、本オプションライセンスまたは本オプションライセンスの使用権を第三者に譲渡、貸与、担保提供もしくは貸借供出（遠隔可能化を含みます）し、または連名の利用を問わず上記1. (2)の使用目的以外で第三者に使用させることはできません。
 - (4) お客様は、本オプションライセンスの全部もしくは一部の改変、リパースエンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルをすることはできません。
 - (5) お客様は、この使用条件書記載の本オプションライセンスを第三者に開示または貸与することはできません。
4. 免責
5. 輸出規制の遵守
 - (1) お客様が本オプションライセンスの全部若しくは一部を単独で、または他の製品と組み合わせ、若しくは他の製品の一部分として、転売または譲渡に供する各々に該当する取扱いをする場合、お客様は、「外国為替及び外匯貿易法」の規制及び米国の輸出管理規則等外国の輸出管理規則を遵守の上、必要な手続をとるものとします。
 - (2) 輸出するとき (a)海外に持ち出すとき (b)市場仕入へ提供し、または使用するとき (c)国境に定めるほか「外国為替及び外匯貿易法」または外国の輸出管理規則に定めがあるとき
6. 契約期間および契約の終了
 - (1) この使用条件書は、お客様と当社に別途の合意がない限り、お客様により解除されるまで有効とします。
 - (2) 前項に反らなず、お客様がこの使用条件書のいずれかの事項に違反した場合には、当社は何らの通知なしに、違反状態が是正されるまでお客様の本オプションライセンス（複製物も含みます）の使用権を停止させるか、またはこの使用条件書を解除することができます。
 - (3) この使用条件書が解除または期限された場合、お客様には本オプションライセンスおよびその複製物の一併を当社に返却するか、または当社の許可を得て破壊いただきます。
7. 管轄裁判所

この契約に關する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

製品名	[IP8800/A260]	
銘柄	[0P 01E]	
ライセンスキー	[XXXXXXXXXXXX]	

855-071873-064-A 1N

2.2. ライセンスの設定方法

以下の手順でライセンスを設定してください。

① ログインユーザ ID (例えば operator) で本装置へログインしてください。

② ログインパスワードを入力してください。

パスワード未設定の場合も「Password:」が表示されますが、改行だけでログインできます。

また、パスワード未設定でログインした場合は「No password is set. Please set password!」が表示されます。

③ “enable” コマンドを入力してください。

④ “show license” コマンドを入力してください。

⑤ 現在のライセンスの設定状況が表示されるので確認してください。(図内①)

⑥ “set license key-code <ライセンスキー>” と入力して、ライセンスを設定してください。

(図内②)

入力例 (ライセンスを 2 つ設定)

```
set license key-code 0123-4567-89ab-cccc-0123-4567-89ab-0000
```

```
set license key-code 0123-4567-89ab-dddd-0123-4567-89ab-1111
```

```
set license key-code 0123456789abcccc0123456789ab 0000 (ハイフン省略可)
```

```
set license key-code 0123456789abdddd0123456789ab1111 (ハイフン省略可)
```

間違ったライセンスキーを指定した場合、「Invalid license key」と表示されますので、正しいライセンスキーを指定してください。

⑦ “show license” コマンドを入力してください。

⑧ 設定したライセンスが表示されることを確認してください。

(設定したライセンスキーの先頭 16 桁が表示されます。)(図内③)

⑨ “reload” コマンドを実行し、装置を再起動してください。

(設定したライセンスキーは、装置を再起動後に有効になります。)(図内④)

⑩ 再起動後、再度本装置にログインしてください。

⑪ “show license” コマンドを実行し、設定したライセンスが有効になっていることを確認してください。(図内⑤)

以上で、ライセンスの設定は終了です。

次頁に操作例を図に示します。

```

login: operator
Password:
No password is set. Please set password!    (パスワード未設定の場合に表示)

Copyright (c) 2016-20XX, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
#                                     ← ( “#” と表示されることを確認)
# show license

Date 20XX/06/02 14:29:00 UTC
  Available: -----
                                     ①
#
# set license key-code 0123-4567-89ab-cccc-0123-4567-89ab-0000      ②
# set license key-code 0123-4567-89ab-dddd-0123-4567-89ab-1111
# show license

Date 20XX/06/02 14:30:11 UTC
  Available: -----
    Serial Number      Licensed software
    0123-4567-89ab-cccc OP-WL (AX-P0260-WL)      ③
    0123-4567-89ab-dddd OP-WLE (AX-P0260-WLE)
# reload                                     ④
Restart OK? (y/n): y
Please wait a few minutes. The reload command is executing.

Boot Initialize.....done.
System Initialize.....done.

login: operator
Password:
No password is set. Please set password!    (パスワード未設定の場合に表示)

Copyright (c) 2016-20XX, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
# show license
Date 20XX/06/02 14:31:48 UTC
  Available: OP-WL OP-WLE      ⑤
    Serial Number      Licensed software
    0123-4567-89ab-cccc OP-WL (AX-P0260-WL)
    0123-4567-89ab-dddd OP-WLE (AX-P0260-WLE)
#

```


2.3. ライセンスの削除方法

以下の手順でライセンスを削除してください。

① ログインユーザ ID (例えば operator) で本装置へログインしてください。

② ログインパスワードを入力してください。

パスワード未設定の場合も「Password:」が表示されますが、改行だけでログインできます。

また、パスワード未設定でログインした場合は「No password is set. Please set password!」が表示されます。

③ “enable” コマンドを入力してください。

④ “show license” コマンドを実行してください。

⑤ 現在のライセンスの設定状況が表示されるので確認してください。(図内①)

⑥ “erase license <シリアル番号>” と入力して、ライセンスを削除してください。

(シリアル番号は“show license” コマンドで表示される 16 桁の英数字となります。)(図内②)

入力例 (登録済の 2 つのライセンスを両方削除)

```
erase license 0123-4567-89ab-cccc
```

```
erase license 0123-4567-89ab-dddd
```

```
erase license 0123456789abcccc (ハイフン省略可)
```

```
erase license 0123456789abdddd (ハイフン省略可)
```

間違ったシリアル番号を指定した場合、「Invalid serial number」と表示されますので、正しいシリアル番号を指定してください。

⑦ 確認メッセージが表示されるので、“y” を入力してください。(図内③)

⑧ “show license” コマンドを入力してください。

⑨ ライセンス情報が削除されていることを確認してください。(図内④)

⑩ “reload” コマンドを実行し、装置を再起動してください。

(削除したライセンスキーは、装置を再起動後に無効になります。)(図内⑤)

⑪ 再起動後、再度本装置にログインしてください。

⑫ “show license” コマンドを実行し、ライセンスが無効になっていることを確認してください。

(図内⑥)

以上でライセンスの削除は終了です。

次頁に操作例を図に示します。

```

login: operator
Password:
No password is set. Please set password!    (パスワード未設定の場合に表示)

Copyright (c) 2016-20XX, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
#                                     ← ( “#” と表示されることを確認)
# show license

Date 20XX/06/02 14:52:31 UTC
Available: OP-WL OP-WLE
  Serial Number      Licensed software
  0123-4567-89ab-cccc OP-WL (AX-P0260-WL)           ①
  0123-4567-89ab-dddd OP-WLE (AX-P0260-WLE)

# erase license 0123-4567-89ab-cccc           ②
This serial number enable OP-WL
Erase OK ? (y/n): y                           ③
#
# erase license 0123-4567-89ab-dddd           ②
This serial number enable OP-WLE
Erase OK ? (y/n): y                           ③
#
# show license

Date 20XX/06/02 14:53:19 UTC
Available: OP-WL OP-WLE
-----                                     ④

# reload                                     ⑤
Restart OK? (y/n): y
Please wait a few minutes. The reload command is executing.

Boot Initialize.....done.
System Initialize....done.

login: operator
Password:
No password is set. Please set password!    (パスワード未設定の場合に表示)

Copyright (c) 2016-20XX, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
# show license

Date 20XX/06/02 14:55:23 UTC
Available: -----                                     ⑥
-----
#

```

3. 運用コマンドレファレンス

コマンド名	内容
set license	ライセンスキーコードまたは、ライセンスキーファイルを設定します。
erase license	ライセンスキーを削除します。
show license	ライセンス情報を表示します。

set license

ライセンスキーコード，またはライセンスキーファイルを本装置に登録します。

本装置を再起動後，ライセンスが必要な機能を使用できます。

[入力形式]

```
set license { key-code <License key> | key-file ramdisk <File name> }
```

[入力モード]

装置管理者モード

[パラメータ]

key-code <License key>

登録するライセンスキーコードを指定します。

指定可能な文字は英数字およびハイフン（-）で，39 文字以内です。

ライセンスキーのアルファベットは大文字・小文字を区別します。

key-file ramdisk <File name>

登録するライセンスキーファイルのファイル名を指定します。

指定可能な文字は英数字で 64 文字以内です。

ファイル名のアルファベットは大文字・小文字を区別します。

[実行例]

ライセンスキーコードで指定（ハイフンあり）

```
# set license key-code 0123-4567-89ab-cccc-0123-4567-89ab-0000
```

```
# set license key-code 0123-4567-89ab-dddd-0123-4567-89ab-1111
```

ライセンスキーコードで指定（ハイフン省略時）

```
# set license key-code 0123456789abcccc0123456789ab0000
```

```
# set license key-code 0123456789abdddd0123456789ab1111
```

ライセンスキーファイルで指定

```
# set license key-file ramdisk lcs.dat
```

[表示説明]

なし

[応答メッセージ]

set license コマンドの応答メッセージ一覧

応答メッセージ	説明
A license key cannot be added any more.	登録できるライセンスキーがいっぱいです。
Error: String too long.	指定したライセンスキーコードの長さが文字数制限を超えています。

応答メッセージ	説明
	指定したライセンスキーファイル名の長さが文字数制限を超えています。
File open error.	ライセンスキーファイルを指定時、指定されたファイルをオープンできませんでした。
Invalid contents of <File name>.	ライセンスキーファイルを指定時、ファイルに設定されているライセンスキーに不適切な内容が含まれていました。
Invalid license key.	ライセンスキーが不適切です。
It failed in writing the FROM file.	内蔵フラッシュメモリの書込みに失敗しました。
There is no corresponding function.	対象ライセンスキーに一致する機能がありません。
This license is already registered.	既に対象ライセンスキーは登録されています。

[注意事項]

- 本コマンドは、複数のユーザで同時に使用できません。
- 本コマンドでライセンスキーを設定し、装置を再起動後に該当機能が使用可能になります。
- ライセンスキーファイルを使用するときは、あらかじめ MC (SD カード) または ftp で本装置の RAMDISK に転送してください。なお、RAMDISK は一時保存領域のため、本装置を再起動するとファイルは削除されます。
- スタック動作時は、コマンドが入力された装置の情報を変更します。

erase license

本装置に登録したライセンスのシリアル番号を指定し、ライセンスを削除します。

本装置を再起動後、削除したライセンスが無効になります。

[入力形式]

erase license <Serial#>

[入力モード]

装置管理者モード

[パラメータ]

<Serial#>

削除するライセンスキーコードのシリアル番号を指定します。

指定可能な文字は英数字およびハイフン（-）で、19文字以内です。

シリアル番号のアルファベットは大文字・小文字を区別します。

[実行例]

```
# erase license 0123-4567-89ab-cccc
This serial number enable OP-WL
Erase OK ? (y/n): y
#
```

[表示説明]

なし

[応答メッセージ]

erase license コマンドの応答メッセージ

応答メッセージ	説明
Error: String too long.	指定したシリアル番号の長さが文字数制限を超えています。
Invalid serial number.	シリアル番号が不適切です。
It failed in writing the FROM file.	内蔵フラッシュメモリの書き込みに失敗しました。
There is no corresponding serial number.	指定したシリアル番号には一致するエントリがありません。

[注意事項]

- 本コマンドは、複数のユーザで同時に使用できません。
- 本コマンドでライセンスを削除し、装置を再起動後に該当機能が使用不可になります。
- スタック動作時は、コマンドが入力された装置で実行します。

show license

本装置に登録されたライセンス情報を表示します。

[入力形式]

show license

[入力モード]

一般ユーザモードおよび装置管理者モード

[パラメータ]

なし

[実行例]

表示情報がある場合（スタック動作時）

```
# show license

Date 20XX/01/17 20:59:36 UTC
Stack status : Enable          Switch No : 1          MAC address : 0012.e23e.b35e
Available: OP-WL OP-WLE
Serial Number      Licensed software
0123-4567-89ab-cccc OP-WL (AX-P0260-WL)
0123-4567-89ab-dddd OP-WLE (AX-P0260-WLE)
```

#

表示情報がある場合（スタンドアロン動作時）

```
# show license

Date 20XX/06/03 13:12:06 UTC
Available: OP-WL OP-WLE
Serial Number      Licensed software
0123-4567-89ab-cccc OP-WL (AX-P0260-WL)
0123-4567-89ab-dddd OP-WLE (AX-P0260-WLE)
```

#

表示情報がない場合

```
# show license

Date 20XX/06/03 13:33:23 UTC
Available: -----
-----
```

#

[表示説明]

show license コマンドの表示項目

表示項目	表示説明
Stack status	スタック動作状態 （スタック動作時に表示）
Switch No	自装置スイッチ番号 （スタック動作時に表示）

表示項目	表示説明
MAC address	自装置 MAC アドレス （スタック動作時に表示）
Available	有効になっているライセンスの略称
Serial Number	ライセンスのシリアル番号
Licensed software	登録したライセンス情報

[応答メッセージ]

なし

[注意事項]

- 本コマンドは、複数のユーザで同時に使用できません。
- スタック動作時は、コマンドが入力された装置で実行します。